

交対協だより7月号



福島県
福島県交通対策協議会
(事務局 福島県生活交通課)
令和6年7月16日

令和6年夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動実施中！ ～7月16日(火)から7月25日(木)までの10日間～

7月12日(金)、福島市内のこむこむ館で、令和6年夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動出動式を開催しました。出動式では、福島文化幼稚園の園児がダンスを披露したほか、園児による交通安全の呼び掛けが行われるなど、交通安全への機運が大いに高まる内容となりました。式典後、交通機動隊の出動式が行われ、白バイが交通指導取締りに出動しました。



福島文化幼稚園園児によるダンス



交通安全関係団体参加者

福島市文化センター
次長挨拶

県警交通部長
挨拶

県生活環境部長
挨拶

運動のスローガン

「じゅんぴした？ じてん車のるとき ヘルメット」



交通安全の呼び掛け



運動の重点

- 1 こどもと高齢者の交通事故防止
- 2 自転車の交通事故防止とヘルメット着用・保険等加入の促進
- 3 飲酒運転の根絶
- 4 悪質・危険な運転の根絶と横断歩行者の保護
- 5 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底



県警交通機動隊白バイの発進



白バイを見送る園児



交通機動隊長による出動申告

自転車ヘルメット着用啓発・街頭指導の実施！

「命を守る」自転車ヘルメットの着用について



街頭指導の様子

7月16日(火)通勤時間帯、福島市内において、福島警察署と合同の自転車ヘルメット着用啓発・街頭指導を実施しました。通行する自転車利用者にヘルメットの着用を呼び掛けたほか、右側通行や走行中イヤホン使用等の自転車利用者に対しても指導を行い、自転車の安全利用を呼び掛けました。県交通対策協議会では、交通関係団体との協力の下、今後も啓発活動を継続して、「命を守る」自転車ヘルメットの着用率向上に努めてまいります。



歩行者(小学生)被害の交通事故が大きく増加！

～令和6年上半期の交通事故発生状況について～

令和6年上半期、交通事故の発生件数、死傷者数は前年比減少していますが、歩行者が被害に遭う交通事故は増加しており、特に、小学生被害の交通事故の発生が26件（前年同期比+20件）と大幅に増加しています。夏休みは外出機会が増え、子どもが交通事故の被害に遭う危険が高まる時期です。ドライバーの皆さんは、子どもや歩行者を見かけたら、思いやりのある運転に心がけましょう。

～事故の特徴～

- 歩行者被害の事故が前年比増加
- 道路横断中、駐車場内の事故多発
- 横断歩道横断中の事故が多発
交差点右折車両による被害が半数
- 高齢者・小学生の被害が多発
- **小学生の被害が大幅に増加**



～子どもへの声かけのポイント～

- 道路横断時
 - ・道路横断時、左右の安全確認をしっかりと行う。
 - ・横断歩道や信号機がある交差点を利用する。
 - ・横断前に、青信号や横断歩道でも、「立ち止まる」、「左右をよく見る」、「車が止まっていることを確認する」、「横断中も左右をよく見る」。
- 道路での注意事項
 - ・「道路への急な飛び出し」、「道路での遊戯」はしない。



※ 保護者の皆さんは、子ども目線で確認した危険箇所や、背の低い子どもは車両の運転手（特にトラック等）から見えにくいことについて、繰り返し教えましょう。

1 令和6年上半期における交通事故発生状況

	発生件数(件)	死者数(人)	傷者数(人)
R6上半期	1,335	23	1,570
前年比	-72	-5	-65

発生件数、死者数、傷者数ともに前年より減少



2 令和6年上半期における歩行者被害の交通事故発生状況

	発生件数(件)	死者数(人)	傷者数(人)
R6上半期	204	11	203
前年比	+33	+4	+37

発生件数、死者数、傷者数ともに前年より増加

3 令和6年上半期における「歩行中の小学生」の交通事故被害状況

(1) 小学生(歩行者)の被害状況

	死者数(人)	傷者数(人)
R6上半期	0	26
前年比	0	+20

傷者数が前年より大幅に増加

※ 過去6年上半期における小学生(歩行者)の被害状況

	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
傷者数(人)	15	14	15	9	6	26

過去6年間で最も多い

(2) 時間帯別の小学生(歩行者)の被害状況

	7～8	11～12	13～14	14～15	15～16	16～17	17～18	20～21	合計
被害者(人)	7	1	2	6	3	3	3	1	26
構成率(%)	26.9	3.8	7.7	23.1	11.5	11.5	11.5	3.8	100.0

登下校時間帯が多い。

(3) 通行目的別の小学生(歩行者)の被害状況

	登校	下校	遊戯	その他	合計
被害者(人)	7	8	5	6	26
構成率(%)	26.9	30.8	19.2	23.1	100.0

登下校時が多い。

○ 6月に発生した死亡事故は1件1名でした。

死亡事故の内訳は、人対車両の事故が1件でした。前年同月比は4件4名の減少で、本年1月から6月の累計では23件23名の死亡事故が発生しており、前年比2件、5名の減少となりました。一方で、物件事故を含めた県内の交通事故総数は増加しており、交通事故防止対策を強化していく必要があります。

◎ 交通事故発生状況

(R6.6月末累計)

	発生件数		死者数				傷者数		物件交通事故	
			うち高齢者							
	6月	累計	6月	累計	6月	累計	6月	累計	6月	累計
令和6年	208件	1,335件	1人	23人	0人	11人	235人	1,570人	3,487件	23,360件
令和5年	244件	1,407件	5人	28人	2人	15人	298人	1,635人	3,420件	22,474件
増減数	-36件	-72件	-4人	-5人	-2人	-4人	-63人	-65人	67件	886件
増減率	-14.8%	-5.1%	-80.0%	-17.9%	-100.0%	-26.7%	-21.1%	-4.0%	2.0%	3.9%

◎ 地方振興局別交通事故発生状況

(R6.6月末累計)

	県北	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき	高速道	合計
発生件数	276件	369件	126件	128件	6件	92件	318件	20件	1,335件
前年同期比	-44件	-49件	42件	4件	2件	3件	-37件	7件	-72件
死者数	4人	6人	2人	3人	1人	2人	3人	2人	23人
前年同期比	-2人	0人	1人	-1人	1人	0人	-3人	-1人	-5人
傷者数	324人	433人	136人	145人	6人	125人	379人	22人	1,570人
前年同期比	-39人	-53人	42人	-13人	-1人	20人	-24人	3人	-65人